

東京都社会保険労務士会江戸川支部
第39回定期支部会議 議事録

平成29年4月20日（木）午後4時00分 タワーホール船堀4階研修室において、東京都社会保険労務士会江戸川支部第39回定期支部会議を開催した。

司会の伊東和浩が自己紹介し、開催に先立ち、逝去された児玉太吉夫会員、土佐武男会員を忍び黙祷を捧げたい旨を述べ、出席者一同起立し黙祷をした。

続いて山本昌之支部長より支部会議開催の挨拶があった。

司会者より、出席会員数の報告があった。

3月31日現在会員数	206名（開業103名、法人16名、勤務等87名）
出席会員数	47名
委任状出席会員数	87名
合計出席会員数	134名

この結果、支部細則運用規約第9条第2項により本定期支部会議が有効に成立している事が告げられた。

議案の審議に先立ち、司会者より議長、副議長選出の要が告げられ、議場に諮ったところ、司会者一任の声があがった。

司会者より議長に杉山岳久、副議長に加藤健之の指名があり、議場は承認し、両名は承諾し議長席に着いた。

議長および副議長の挨拶のあと、議長より議事録署名人の選出について議場に諮ったところ、議長一任の声があがり、議長は、荒井一孔、奥野友美の両名を指名し、議場は承認し、両名は指名を承諾した。

議長より議事運営についての細則の説明があり、議案の審議に入った。

第1号議案 平成28年度事業報告承認に関する件

第2号議案 平成28年度収入支出決算報告承認に関する件

議長より、第1号議案および第2号議案は関連議案なので一括審議する旨が告げられ、議場は承認した。

第1号議案は、総務委員会（小関定男）、研修委員会（伊東和浩）、厚生委員会（原敏昭）、広報委員会（鹿野智明）、業務開発委員会（藤澤章子）、勤務等委員会（上田治生）、その他の会議／東京会関連・城東統括支部関連など（小関定男、伊東和浩、原敏昭、北村博昭、鹿野智明、藤澤章子、山本昌之）より詳細な説明があった。

また、第2号議案は会計川田美佳より詳細な説明があり、監査依田裕から監査報告があった。

質疑に入り質問を募ったところ、特に発言は無かったので、議長は議場に諮り、慎重審議の結果、全会一致で原案通り承認された。

第3号議案 平成29年度事業計画（案）承認に関する件

第4号議案 平成29年度収入支出予算（案）承認に関する件

副議長より、第3号議案および第4号議案は関連議案なので一括審議する旨が告げられ、議場は承認した。第3号議案および第4号議案ともに山本昌之支部長より詳細な説明があった。

質疑に入ったところ以下の質問があった。

第1問 橋本和代会員より

支部ホームページ内に「支部会員のホームページ」のリンクを貼るようにし、その収入を考えてはどうかとの提案があった。

山本支部長より、今後の検討課題としたいと回答があった。

第2問 北村博昭会員より

収支決算書の繰越金から判断して江戸川支部会費の見直しを検討してはどうかとの提案があった。

山本支部長より、現状では早急な変更は難しいが、会員の更なる支部行事の参加を増やすことでそれは可能になっていくと考えているとの回答があった。

その後、副議長は議場に諮り、慎重審議の結果、全会一致で原案通り承認された。

第5号議案 支部役員および代議員の変更に関する件

山本昌之支部長より新役員について議案書の通り提案説明があった。

質疑に入ったが会員からの質疑はなく、議長は議場に審議を諮った。

慎重審議の結果、全会一致で承認された。

報告事項 支部の情報発信状況の報告があった。

報告事項 東京都社会保険労務士政治連盟城東統括支部江戸川支部の活動報告、収支決算について幹事長北村博昭より説明および報告があった。

以上で全ての議事が終了したので、午後5時10分、司会者の閉会の宣言により開会した。

後日の記録とするため本議事録を作成し、議事録署名人が署名押印する。

平成29年4月20日

東京都社会保険労務士会江戸川支部

第39回定期支部会議 議事録

議事録署名人

荒井一孔



同

奥野友美

